

2016年8月19日（金）

大井協同診療所 70 周年のつどいを開催

大井協同診療所は、8月27日（土）、「開設70周年記念のつどい」を開催します。

その歴史は、大島慶一郎医師が1945（昭和20）年、大井村（現・ふじみ野市）に疎開し、農民の診療にあたったことにはじまります。翌年、大島医師を院長として、健康保険組合連合会大井医院を開設しました。その後、大島医師のモットー「病気は時間を選ばない。医者というのは24時間患者の要求に応えなければならない」を医療の原点として、地域の方々に支えられながら数々の苦難を乗り越え、埼玉民医連の発祥の地となりました。

8月27日（土）は、「大井村から70年 けんこうを育ててきた私たちの歴史とこれから」と題し、講演会を開くほか、体験イベント、健康チェックなどを企画し、資料の展示も行います。



開院当時の大井医院



現在の大井協同診療所

【イベント概要】

日時 2016年8月27日（土） 10:30（開場10:00）～16:30

場所 ふじみ野市サービスセンター 多目的ホール・会議室

＜入場無料＞（ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ココネ上福岡2階 東武東上線上福岡駅西口すぐ）

午前の部：支部紹介・体験イベント（フラダンス・介護服ファッションショー・口腔体操など）

午後の部：脳トレ体操・健康チェック（血圧・骨密度・体組成計・足指力など）

講演 佐賀大学准教授 鬼嶋 淳先生

「戦後大井村における農村医療運動 --- 大井医院の出発」

*大井協同診療所の理念・概要・歴史については、ホームページをご参照ください

→ <http://ohikyoudou.mcp-saitamawest.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

医療生協さいたま大井協同診療所

TEL：049-261-0950 FAX：049-267-1108 組織担当：坂井・伊藤

（発信元：本部けんこう文化部広報課 担当：池田・白井）

